



あかね文庫お話しの会 おひさまだより



えほんの紹介

『14ひきのあきまつり』 いわむらかずお さく 童心社

おなじみ14ひきシリーズのあきまつりの絵本です。どのページを開いても秋色たっぷり。さて、ねずみの子どもたちは森でかくれんぼを始めました。さあ、どこでしょう？みなさんも絵本を見ながら、いっくんからとっくんまで見つけてくださいね。
次はきのこもどんぐりもカエルもみんなと一緒に、おみこしかついでわっしょい！わっしょい！とあきまつりです。14ひきの家族が食べる夕ごはんは秋の実りがいっぱいです。



小さなおともだち 'センターにあつまれ'

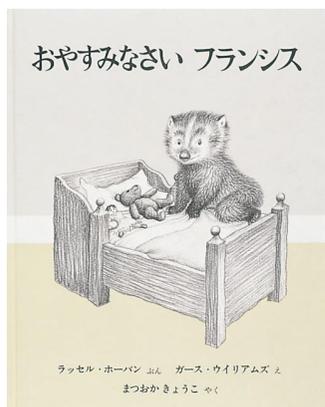
今日の保育では十五夜のお月見の工作をしました。見本には、大きな満月の前におだんごとウサギが横に並んでいます。みんな色をぬったり、シールをはったりするのが大好きです。最後にはできあがったものを見せこします。
そこにひとつ変わった形のものがあります。Rちゃんの作品です。大きな満月の前におだんごがあり、その上にウサギが乗っています。すべてセンターに集まっているのです。
そしてRちゃんは満足そう。なぜって、ヒーローはいつもセンターにいるからなんですって。



♪ 季節のわらべうた
ぎったん ばったん おもしろや
あがれば てんの うえまでも
さがれば うみの そこまでも

『おやすみなさい フランシス』

ラッセル・ホーバン/ぶん ガース・ウィリアムズ/え
まつおか きょうこ/訳 福音館書店



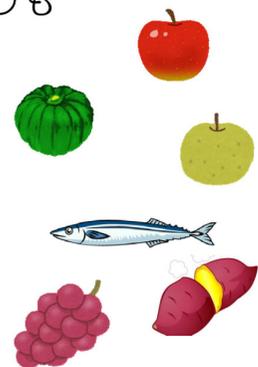
夜の7時はあなぐまの子のフランシスのねる時間です。おとうさんとおかあさんにキスしてもらってベッドに入ります。でも、ちっともねむくありません。そこで歌をうたってみます。すると部屋の中にとらや大男がいるようで、その度におとうさんとおかあさんのところに何度も行ったり来たりします。天井のかべのひびや、カーテンがゆれるのも気になります。そして、とつぜん窓のところでシン！ボタン！と大きな音がします。さあ、フランシスはねむることができるでしょうか。

白黒のえんぴつ画にうすいみどり色が柔らかく、やさしくフランシスをつつみこんでいるようです。

ことばさがし '秋のたべもの'

○の中にひらがなを入れて、おいしい秋の食べ物のことばにしてください。

1. ○つ○○も
2. ○のこ
3. ○り
4. ○ん○
5. ○し
6. か○
7. ○どう
8. さ○ま
9. か○ち○



子どもを、伸ばした足に乗せて、歌の拍に合わせて上下させます。歌の終わりにひざを開いてストンと落とします。ちよつと大きい子は、二人で背中合わせになり、シーソーのようにかわりばんこに背負ったり、下ろしたりして遊びます。

あきまつり(1) ねむる(2) ねむる(3) ねむる(4) ねむる(5) ねむる(6) ねむる(7) ねむる(8) ねむる(9) ねむる(10) ねむる(11) ねむる(12) ねむる(13) ねむる(14) ねむる(15) ねむる(16) ねむる(17) ねむる(18) ねむる(19) ねむる(20)